

# 令和 2 年度 事業報告

## 社会福祉法人 和 松 会

### 1. 役員会等の開催状況

#### (1) 監事監査等

令和 2 年 5 月 2 6 日・法人監事による平成 3 1 年度事業全般及び決算の監査  
令和 2 年 1 1 月 2 7 日・法人監事による令和 2 年度事業全般の中間監査実施

#### (2) 令和 2 年 6 月 2 日 理事会：会場 まいど童夢

##### 《議 案》

- ・平成 3 1 年度事業報告及び決算について  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・評議員の補欠選任について
- ・評議員選任・解任委員の選任について
- ・定時評議員会の開催日程及び議事内容について

##### 〈報告事項〉

- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

#### (3) 令和 2 年 6 月 2 0 日 評議員会：新型コロナ感染拡大防止のため書面決議

##### 《議 案》

- ・平成 3 1 年度事業報告、決算及び財産目録の承認  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・役員報酬規程・法人役員等旅費規程の改正
- ・監事の補欠選任について

##### 〈報告事項〉

- ・評議員選任委員会実施報告

#### (4) 令和 2 年 1 2 月 5 日 理事会：会場 松秀園

##### 《議 案》

- ・和松園拠点会計の積立資産の取崩しについて
- ・令和 2 年度法人及び施設会計第一次補正予算について
- ・各施設の給食外部委託契約について
- ・規程の制定  
就業規則・臨時職員就業規則の改正  
規程の制定（賞罰委員会運営規程・職員紹介制度規程）  
規程の改正（育児休業規程・介護休業規程）

##### 〈報告事項〉

- ・令和 2 年度法人及び各施設の運営状況（中間報告）
- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ・和松園 県指導監査結果報告
- ・監事による中間監査報告

(5) 令和3年3月25日 理事会：会場 まいど童夢

《議案》

- ・令和2年度法人及び施設会計第2次補正予算について
- ・松寿園拠点会計（認知症対応型通所介護事業）の積立資産の取崩しについて
- ・令和3年度事業計画（案）並びに当初予算（案）について
- ・令和3年度嘱託医師との委託契約について
- ・令和3年度各施設の給食外部委託契約について
- ・拠点区分間会計の借入並びに貸付について
- ・苦情解決第三者委員の選任について
- ・規程の改正について  
就業規則の改正 就業規則の改正
- ・役員等賠償補償の契約締結について

〈報告事項〉

- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

## 2. 事業の状況

新型コロナウイルスの感染拡大は福祉従事者にとって不安や緊張感は今まで経験したことの無いことでした。特に昨年2月以降のマスク・消毒液不足、小中高校の臨時休校、4月7日の緊急事態宣言、4月16日の全都道府県緊急事態宣言以降、私たちの行動は制限されるとともに感染対策に重きをおく運営をせまられました。和松会では職員、利用者、家族、来訪者等皆様のご協力により今のところ新型コロナウイルス感染症の発症はなく経営面に大きな影響はありませんでした。しかしながら未だに感染拡大は続いており、今後事業活動に大きな影響を受けるような状況への対策や準備をおこたることなく、新たな暮らし方や働き方に対応し、職員・利用者・地域の皆様に安心していただくよう努力してまいります。

経営面では収入総額10億円を回復しました。今後はより経費節減に努め、適切な収益を確保し、堅固な財務体質を求めてまいります。

施設面では柵草地区の施設におきましては建物・機械設備の老朽化が進んでおり、和松会全体の大きな課題です。施設整備は利用者の安全安心と居心地の良い住環境の確保のための必須な事業です。今後は具体的に計画を検討・熟考し、取り組んでいきたいと考えます。

和松会では令和3年4月1日に入職した新卒者（大卒）は1名。3年振りに採用することができました。福祉業界の人手不足は大変深刻で、和松会の施設運営と法人経営に影響を与えてきています。引き続き、人材の確保と人材を定着させるために、採用活動と働き方改革に真摯に取り組んでいきます。その取り組みは「働きやすい職場に人が集まり、良いサービスにつながる」という好循環サイクルに必ず繋がっていきます。

和松会はコンプライアンスを遵守し、職員にとって働きやすい環境づくり、魅力ある職場づくり、働きがいのある職場づくり、誰もが幸せになる経営に努め、利用者には「この施設にいて良かった」、職員には「この施設で働いていて良かった」、地域の皆様から「この施設があって良かった」と思ってもらえる法人を目指してまいります。

### 3. 法人の借入金の償還状況

和松会各施設建設の借入金の償還については、事業収入及び償還補助金にて順調に返済しています。

令和2年度の元金償還額は17,444千円となりました。

期首借入金残高	153,900千円
期中借入額	0千円
期中元金返済額	17,444千円
期末借入金残高	136,456千円
(内1年以内返済予定額)	(17,444千円)

### 4. 地域（福祉）交流活動の実施状況

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、規模を縮小または中止の対応をとらせていただいた一年間でした。

#### (1) 地域・在宅福祉活動の推進

法人内各施設の短期入所事業や、日中一時支援、外出支援サービス、移送サービス事業・配食サービスや和松園・まいど童夢事業「生きがい講座・喫茶」・菊川市包括支援センターのランチ事業である高齢者総合相談支援や障害者相談支援を積極的に展開して地域支援活動を行いました。

#### (2) 長寿安楽地蔵尊大祭・夏祭りの開催

長寿安楽地蔵尊大祭は令和2年8月25日（火）に規模を縮小し開催しました。小笠青僧会の皆様のご協力により、地域の安全と和松会関係者の長寿と安楽の祈願を致しました。

夏祭りにつきましては、中止させていただきました。

#### (3) 福祉教育活動の推進

菊川市内の幼保園、小学校、中学校や近隣高校の体験学習の場として、また、大学関係及び専門学校の介護実習の場としても施設を開放しております。又、近隣の小中学校・高等学校を対象とし、県社協人材センター事業の「福祉の仕事魅力発見セミナー」へ職員を派遣し、福祉教育活動に取り組みました。

### 5. 総合防災訓練の実施

施設毎に毎月防災訓練を実施しております。和松会全体としての高橋口・棚草・三協町内会非常救護班との連絡会議及び和松会合同夜間防災訓練は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み中止させていただきました。

### 6. 苦情解決第三者委員

苦情解決第三者委員に2名を選任し、毎月第3水曜日の苦情解決委員会に出席していただいております。令和2年度の苦情及び相談の件数は法人全体で1件ありました。苦情解決委員会におきまして内容を検討し、苦情内容等についての情報を各園が共有し再発防止に努めました。尚、苦情案件の対応につきましては速やかに解決済みであります。